

食と消費で温室効果ガス(GHG)を減らすには？

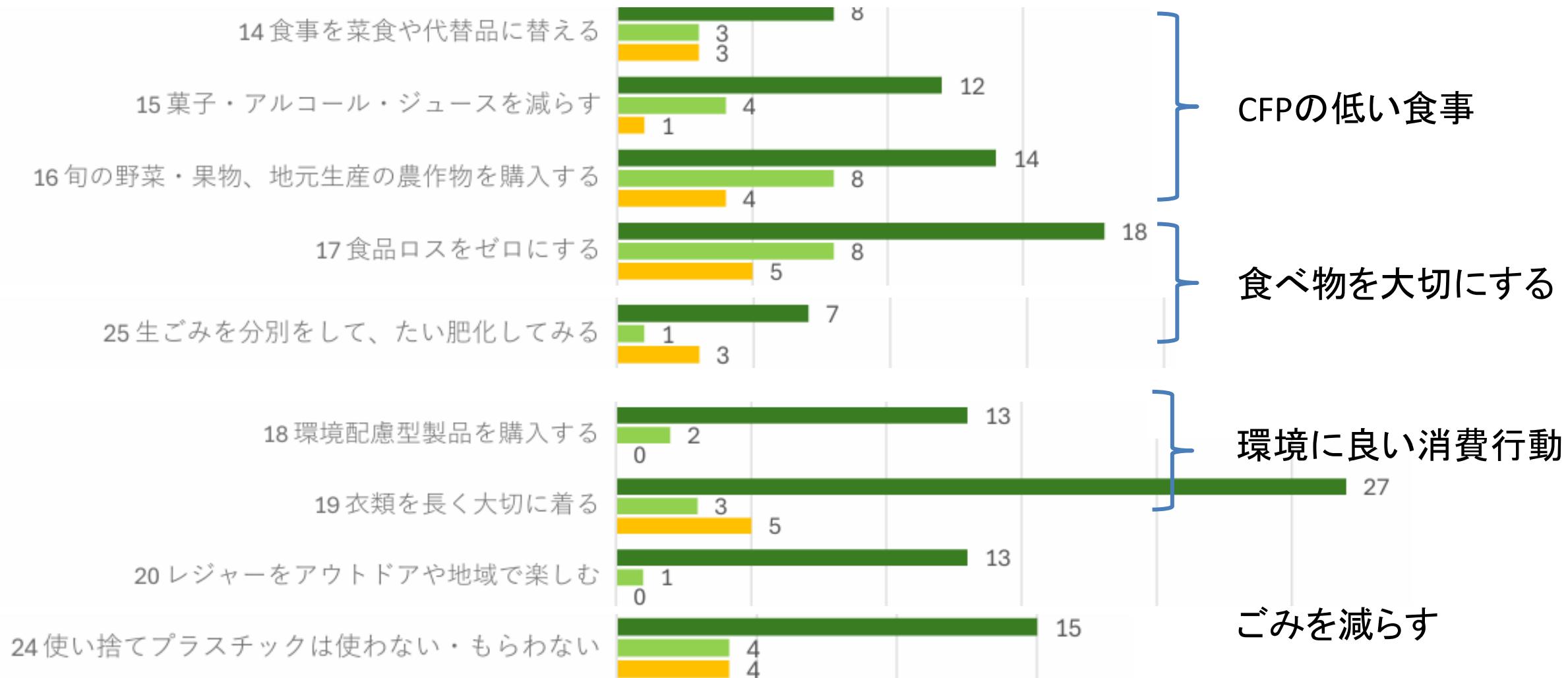
一般社団法人 環境政策対話研究所
消費生活アドバイザー

村上千里

脱炭素はだの市民会議実行委員会委員
湘南生活クラブ生協 理事

吉田秋恵

脱炭素アクション・チャレンジの結果



これまでの意見のまとめ

脱炭素はだの市民会議 第2回グループワーク記録+脱炭素アクション結果【食と消費】

黒字:第2回グループワーク結果

青地:第2回グループワーク結果に事務局補足追記

緑字:脱炭素アクション結果

地域で脱炭素を進める可能性と課題						
小項目	できそう！進めたい(ピンク)	シール数	実現するのが難しそう(青)	シール数	課題を解消するためできること(緑)	シール数
CFPの低い食事	地産地消を進める 「じばさんず」の利用 朝市・スーパーで地元産を選ぶ	2 6	買える場所が限られる、売っているお店が少ない 量が多くて余らせてしまう スーパーの地産地消のものは高い	3 2	「じばさんず」のような店を沢山作る 少量でも購入できるとよい 無人販売所MAPを作る(どこにあるか示す)	8 9
	地のものを使ってる店が近くにある 高齢者も使いやすい、地域のつながりも生まれる 駅前の産業を活性化(鶴巻温泉駅、東海大学駅)	2	車が無いと行けない	4	①農家から作物を市が購入し、市の各施設で販売し、公共交通利用の際に、①で使える割引券を配布 食品等の移動購買車の運用	8 (3)
	自家菜園、市民農園などで野菜をつくる		地場野菜のブランド力がない(落花生、わさび) 野菜栽培の拡大、農地が少ない、農家さんの減少	1 4	農家と市の提携でHPで知らせる、PR 兼業農家を増やす(地産地消・緑化)	6 1
	食事を採食・代替品に替える		夏の暑さでキュウリが不作だった		レンタル畠の情報を公開する 耕作放棄地の利用 農機具のレンタル 品種や植え付ける場所を検討する必要	6 2 1
	菓子・アルコール・ジュースを減らす		肉はどうしてもやめられないが、回数は減らしたい		エシカルな事業所、地産地消の飲食店などと秦野市のコラボ CFPの低い献立例をいくつかパンフレットを作って載せる 給食の献立にCFPの低いメニューを入れる。 山にいる生き物(ジビエ)普及 ハンターを増やす	4 2 2 4 1
	生ごみを肥料に		いつもの習慣でゴミ箱にいれてしまう/つい面倒になる コンポストでできた堆肥が増えると自宅の家庭菜園では使い切れないこともある。 市のコンポスト(キエーロ)は、木製で良いが痛みが早いのでは 家に置くと維持するのが大変、ルールを守らない人が出てくる?	2	生ごみコンポストを設置する、増やす 野菜くずを溜める用の容器を用意し、出来るだけ調理の段階で分別する。 生ごみが減ると可燃ごみのかさも重さも減る(楽になる)ことをアピールする 家庭の生ゴミを直売所で回収して農家に届ける 共用コンポスターの設置、市民農園など地域で持つことで、個人で持てない人も利用できる、できた土の利用先も市で管理可能	9 11
食べ物を大切にする						

こんな工夫をすると
うまくいくよ

お店がもっとこんなだった
らしいのに

こんなサービスがあると
みんな利用しやすくなる

こんな仕組みやルール
を作るとよいのでは

例えば・・・

レジ袋の有料化 (2020年7月から)

有料となるのはプラスチック製のレジ袋

紙や布、バイオマス(植物由来)素材、生分解性プラスチック素材は有料化の対象外

カトラリーも有料化すればいいのに…

ごみ袋を有料化



政府広報資料

「食」で温室効果ガス(GHG)を減らすには？

CFPの低い食事

- ・ 地産地消を進める(旬のもの)
- ・ 自家菜園、市民農園などで野菜を作る
- ・ 食事を採食や代替品に替える
- ・ 菓子・アルコール・ジュースを減らす

食べ物を大切にする

- ・ 食品ロスをゼロにする
- ・ 生ごみをたい肥に



なぜ肉食は温室効果ガスの排出量が多い？





販売する農産物は、秦野産、県内産、国産だけ
学校給食へも提供
「じば農園」：園児の食農教育

以前は 渋沢駅と秦野駅にも地産品の販売所を出していた。色々な理由で閉鎖となつた

ジビエはじばさんずでも取り扱いを始めた
(今年の4月から)

准組合員でも出品できる(家庭菜園や市民農園で栽培したものも准組合員になり、基準を満たせば売ることができる)

農作物の規格が寛容になればもっと食品ロスは減らせる。消費者側にまがったものでもよしとする意識が広がるとよいのでは

觀光農業

はだの農業満喫CLUB(収穫体験・農園オーナー)
農園ハイク(丹沢秦野農園ハイク、上地区農園ハイク)
掘り取り観光(堀山下、堀西、東田原地区)

大変人気で、待ちが発生する状況
その大きな理由の一つが、農地の近く
に駐車場がないこと→限定15組等に
ならざるを得ない)



お問い合わせ先: はだの都市農業支援センター

援農ボランティア

農作業を通じて、具体的な管理方法などを学ぶことができますので、技術を修得したい方も大歓迎



体験型農園

種や苗、肥料、農具は園主が用意するので、手ぶらで農作業体験ができます。



市民農園

さわやか農園 (JAはだの)

43農園 345区画

ふれあい農園 (農家組合)

東田原ふれあい農園 186区画

表丹沢堀山下ふれあい農園 270区画

令和7年度 はだの市民農業塾 受講生募集説明会

多様な農業の担い手づくりの場として、新規就農など農業参画を希望する市民を対象に令和7年度『はだの市民農業塾』の受講生を募集します。
コースは3コースあり、自分の目的に応じたコースの選択ができます。

	新規就農コース	基礎セミナーコース	農産加工セミナーコース
対象者	・新たに秦野市での農業参入を希望する方(年間50万円以上の売り上げ目標) ・定年帰農により、秦野市で農業を始める後継者	市民農園等の利用者及び利用を希望する方	市内で農産加工品の製造販売をしたい方又はしている方
内 容	就農に必要な知識・技術の習得 露地野菜の慣行栽培研修	座学(講義)を中心とした基礎的な学習	農産加工品の製造販売に必要な知識の習得
受講場所	表丹沢堀山下ふれあい農園内	JAはだの本所	JAはだの本所
募集人数	5名	15名	12名
受講料(年間)	20,000円 (別途保険料有)	10,000円	3,000円
期 間	3月から1月(2年間) 1年目: 週3日 農家研修(40日以上) 2年目: 講義 月1~2日 農場実習 通年 農家研修(40日以上)	3月から12月の土曜日 全12回を予定	4月から9月の間で、全8回を予定
申込み	下記説明会時に申し込み ※面接による選者があります 受付は1月9日(木)~2月9日(木)	電話での先着順受付 受付は1月9日(木)~2月7日(金)	

【新規就農コース説明会・面接】

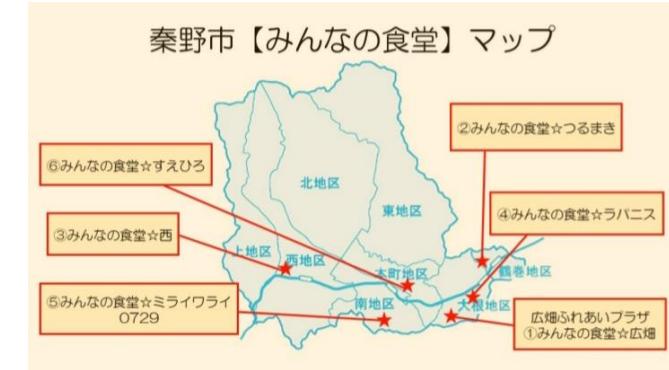
- 1 日 時: 令和7年2月1日(土)午前10時から
- 2 会 場: JAはだの本所 農業団地センター3階OA会議室(秦野市平沢477)
- 3 対 象 者: 新たに農業参入を希望する方(原則として市内在住の方)
- 4 申込方法: 連絡の上、履歴書を持参し、出席してください。当日に申込書を配布します。



特定非営利活動法人 みんなの食堂はだの・フードバンク

◆みんなの食堂の活動

市内の中学校区にひとつ以上の
食堂をめざし、現在6か所で活動し
ています。



◆フードバンクの活動

市と協定を締結し、広畠ふれあいプラザ内で
『はだのにこにこフードバンク』を運営しています。

秦野市内の企業や市民の方から食品の寄付
を募っています。

賞味期限が短くなった防災備蓄品の活用など、
食の支援を行う活動をとおして、食品ロスを減ら
せるような食品循環の仕組みづくりをめざしてい
ます。



「消費生活」で温室効果ガス(GHG)を減らすには？

ごみを減らす

- ・マイバッグ・マイかごを活用する
- ・過剰包装を避ける
- ・使い捨てプラスチックは使わない
- ・ごみの分別・リサイクルを進める



環境に良い消費行動

- ・環境配慮型商品を選ぶ
- ・衣類を長く大切に着る

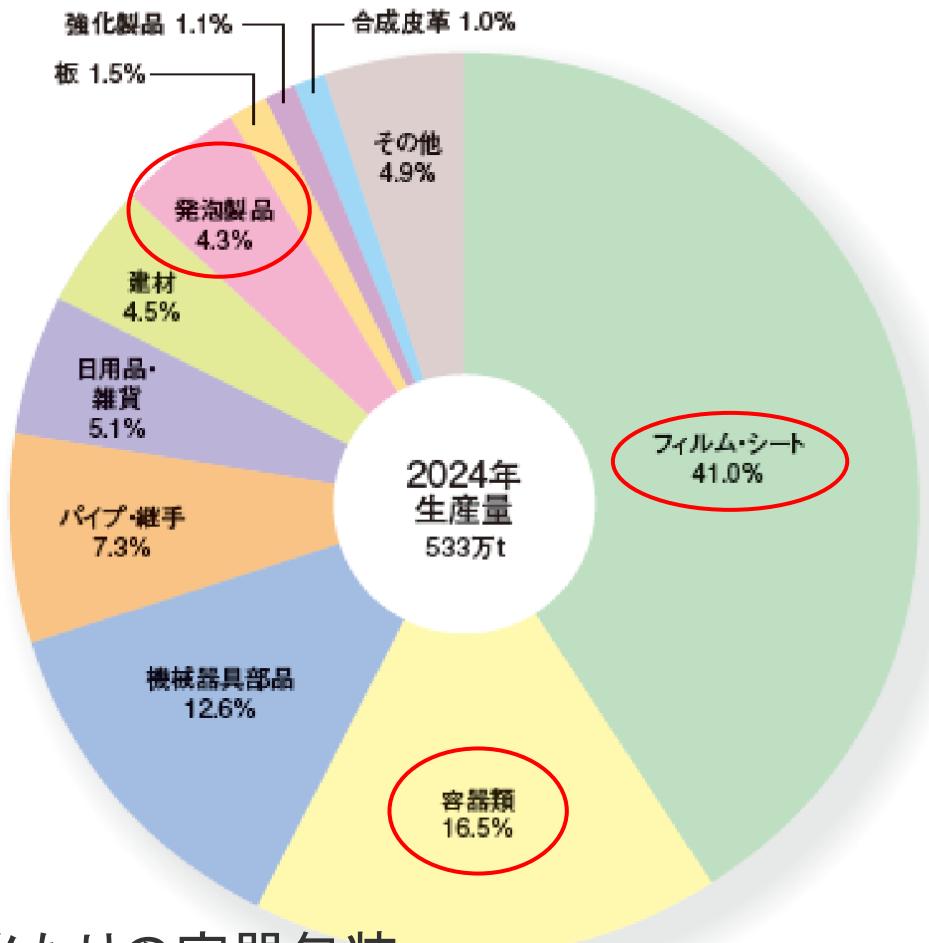


消費財・レジャー

- 250 レジャーをアウトドアや地域で
- 190 衣類を長く着る
- 160 アルコールとたばこを控える
- 110 娯楽用品を長く使う
- 90 旅行サービスをエコに
- 90 消耗品を節約する
- 50 小型家電を長く使う
- 30 装飾品を長く使う
- 30 家具を長く使う
- 20 電子書籍の利用

プラスチックは6割が使い捨て、75%が燃やされている

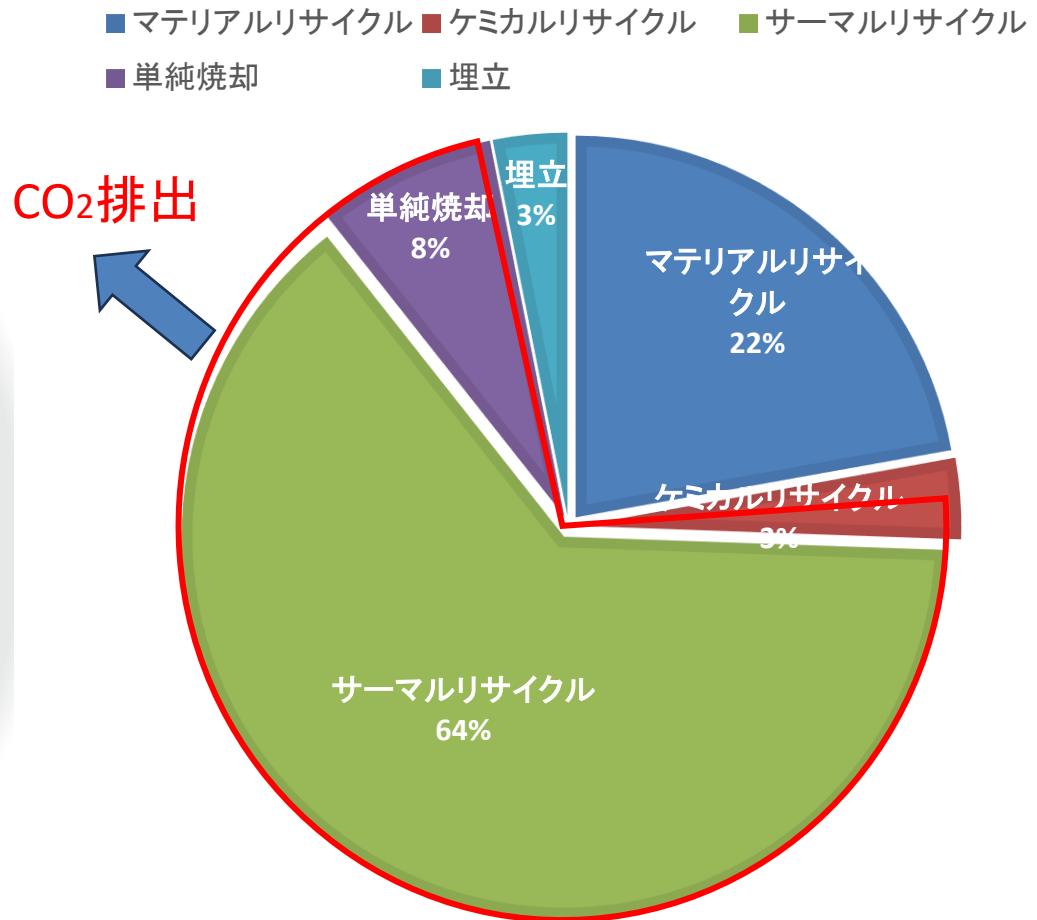
プラスチック製品の種類



日本の1人当たりの容器包装
プラごみ排出量は世界2位

出典:WWF

廃プラスチックの再利用と処分



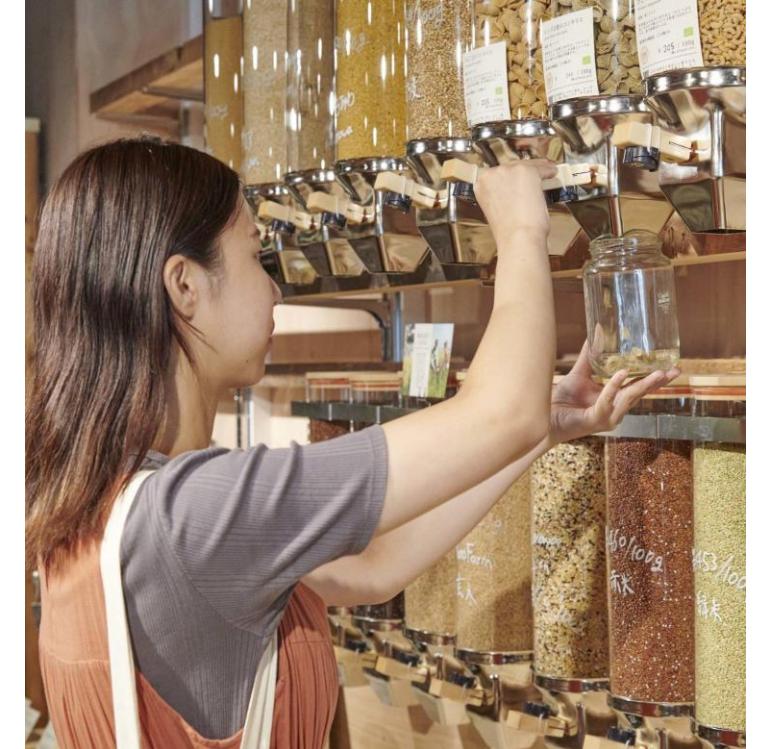
データ出典：プラスチックリサイクルの基礎知識2025
一般社団法人プラスチック循環利用協会

「消費生活」で温室効果ガス(GHG)を減らすには？



「プラスチック」を減らすには？

- ・マイボトル、マイタンブラー
- ・量り売り
- ・自動販売機は？
- ・ストロー・スプーンは？
- ・お弁当やお惣菜は？
- ・他に気になるプラスチックは？



スーパーマーケット 斗々屋 京都本店
<https://totoya-zerowaste.com>

生活クラブ生協の取り組み



デポーでの取り組み

◎ちがさきデポーでは、プラスチック削減の取組みとして、せっけん類の量り売りを行い、環境に関心がある組合員が利用。



◎鎌倉デポーでは、給水スポットを設置し、地域の方にも利用してもらっている

世界のGHGの約8%は「衣類」のサプライチェーンから

世界第2位の環境汚染産業は
アパレル・ファッショントラブル
国連貿易開発会議（UNCTAD）



大量生産・大量消費のビジネスモデル

<衣類・ファッショント>

出典:環境省サステナブル・ファッショントサイト
https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/

日本では毎年1人平均18枚購入して15枚手放している

国内アパレル供給量・市場規模の推移

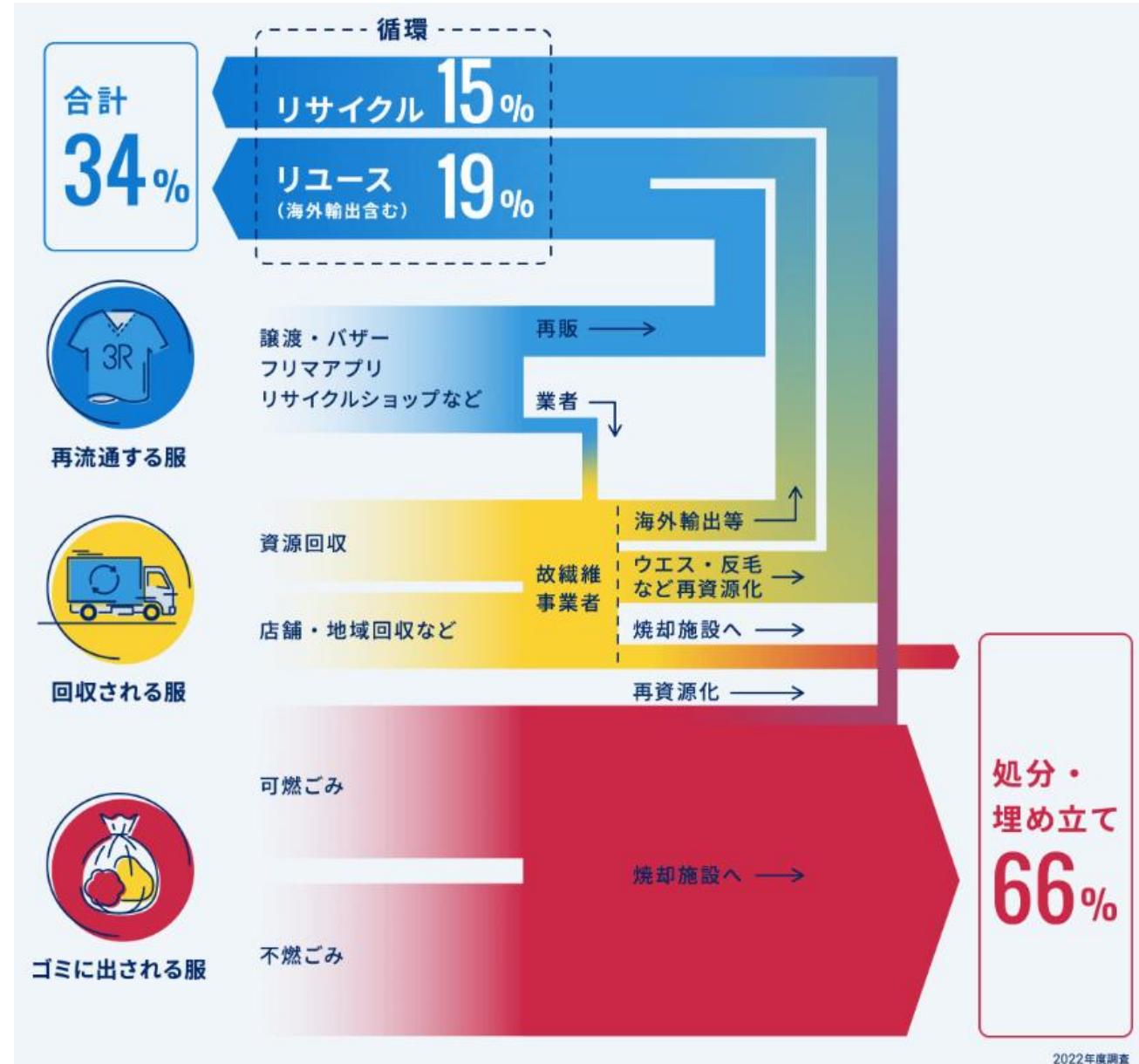


衣服一枚あたりの価格推移



経済産業省「生産動態統計」、財務省「貿易統計」、矢野経済研究所「繊維白書」より

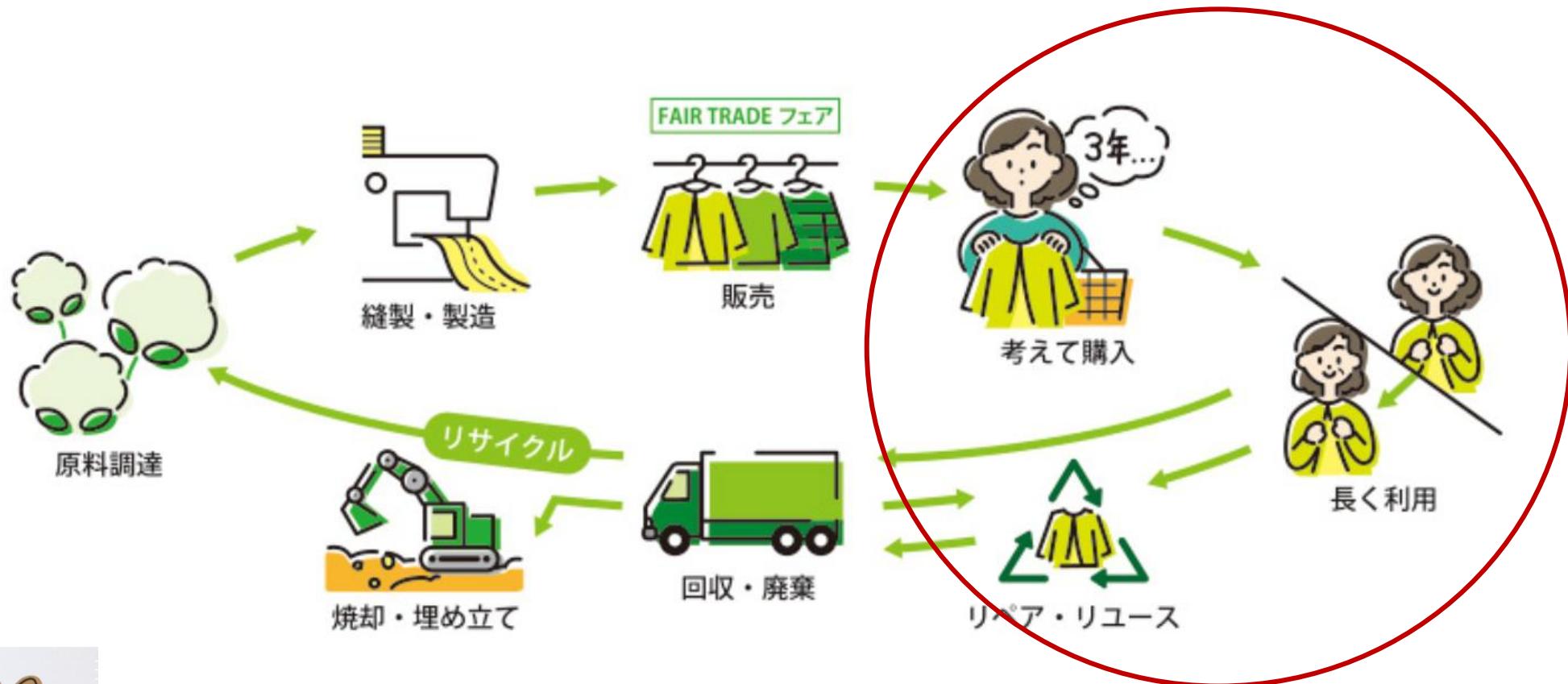
総務省「家計調査」より



出典:環境省サステナブル・ファッショントサイト
https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/

写真:読売新聞社

「衣類」でGHGを減らすには？



古着回収&再資源化

メルカリ？ エアクロ？ 古着ショップ？
フリーマーケット、お直し、リメイク、おさがり、貸し借り

GHGの少ない商品を選ぼう



神奈川県事業

経済産業省
資源エネルギー庁事業

見つけて！

農産物の環境負荷低減の「見える化」

～温室効果ガス削減への貢献と生物多様性保全への配慮～



農林水産省事業

